

平成30年度事業実施計画

観光振興推進事業

様々なイベントを通じ、本市の魅力ある素材や資源を内外に発信し、本市の観光振興、誘客に繋げることを目的に、各機関との連携及び調和を図りながら事業を展開する。

(1) 「たるまえサンフェスティバル」の開催

雄大な樽前山の麓、苫小牧自慢のロケーションの素晴らしさを来場者に提供し、秋の休日満喫していただく、「皆に愛されるサンフェスティバル」を目的に開催する。

(2) 「緑ヶ丘公園まつり」の開催

本市の春の訪れを自然あふれる緑ヶ丘公園で、子供から大人まで楽しめるイベントを開催する。

(3) 「港まつり」、「スケートまつり」、「とまこまいコスプレフェスタ」等へ参画するほか、各イベントの魅力発信し誘客促進を図る。

(4) レンタサイクル事業の実施

平坦な本市の地形を活かし、自転車の貸出しにより本市を訪れる観光客等に本市の魅力PRする。

(5) 「ハナショウブ園」の観光振興

錦大沼公園エントランス広場の「ハナショウブ園」を新たな観光資源として情報発信する。また、関係団体と連携し、イベント等に参画する。

(6) 各種事業への積極的な参画

「国際ソロプチミスト日本北リジョン大会」等、大会・イベントの実施協力を行い、誘客につなげる情報を発信していく他、苫小牧らしいおもてなしの準備とPRに努める。

(7) 特産品等の販売推進体制強化

特産品及びとまチョップグッズの商品開発、イベント等での販売強化、新たな販売ルート確立を通じ、会員企業の特産品のPRと販売推進に努め、併せて協会財務体質の強化を図る。

宣伝誘致推進事業

苫小牧らしい地域資源や本市の豊富な食の魅力等、各種観光情報の収集、調査に努め、市内外に向けた観光情報の迅速な提供を行う。また、ロケ地観光及び産業観光ツールを活用し、点在する資源の有機化による滞在時間の延長を目指すと共に、「苫小牧らしさ」をPRできる観光プロモーション及び観光セールスの強化を図り、本市への誘客とPRに努める。

(1) 観光誘客促進事業の実施

ア 道外客誘客促進事業

道外からの個人観光客や各種団体旅行客等の誘客促進に向け、北海道・(公社)北海道観光振興機構等を始めとするプロモーション事業等に、本市の観光事業者と共に参画し、観光情報の発信及び誘客に努める。

イ とまこまい港まつり 花火&夜景観賞ツアー

苫小牧の一大イベントである港まつりの花火大会を間近で鑑賞し、併せて工場と港のまち”苫小牧”ならではの「産業夜景」眺望スポットを巡るバスツアーを企画・催行し、まつりお盛り上げると共にPRに繋げる。

(2) とまこまい観光ロケ地マップの活用

「僕だけがいない街」等、本市を舞台にしたロケ地を集約した“とまこまい観光ロケ地マップ”を活用し、特設コーナーの設置やロケ地巡回ツアー等、新たな誘客に繋がる事業を展開する。

(3) 観光キャンペーンの実施

道内をはじめ、首都圏、フェリー航路就航都市及び観光パートナー都市において、「苫小牧」をPRする観光キャンペーンを行う。

※東京とまこまい会、首都圏観光キャンペーン、姉妹都市観光まつりなど

(4) コンベンション事業の誘致推進

アクセスの良い本市の優位性を活かし、苫小牧市大会等誘致推進協議会等との連携によりアイスホッケー・陸上競技等のスポーツ大会や文化・学術分野における大会・研究会等のコンベンションの誘致推進を図る。

(5) 観光宣伝事業の強化

観光客、市民、観光関連事業者の要望に応える各種観光パンフレットの編集・発刊、テレビ・新聞・雑誌等へ積極的なPR活動を図るほか、ホームページやSNS等において最新情報を提供する。

(6) 受け入れ基盤整備

- ア 接遇講習会の開催
- イ インバウンドセミナーの開催

(7) クルーズ船の誘致・歓迎の振興

苫小牧クルーズ振興協議会と連携し、クルーズ船の誘致や寄港における歓迎イベント等に参画する。

※クルーズ船歓迎セレモニー、クルーズ乗船観光PR等

(8) ファクトリーツーリズムの推進

本市特有の資源である工場見学や工場夜景、フェリー等を活用し、飲食店や市内諸施設への誘導を行い滞在時間の延長を図る。

組織の機能充実と基盤強化の推進

本市観光事業における本協会の果たす役割を認識し、取り巻く様々な環境に対応するため、組織機能の充実及び運営基盤の整備、並びに会員の連携・拡大を通じた組織強化を図る。

(1) 財務体質の強化

本市の公式キャラクター「とまチョップ」グッズやふるさと納税返礼品に関する事業、各種イベント等による本市特産品の販売により、独自財源の確保に向けた財務体質の強化を図る。

※とまチョップグッズ・特産品の販売強化、ふるさと納税返礼品選定・管理

(2) 協会PB商品の開発・販売

会員事業所等と連携したPB商品の開発・販売を通じ、独自財源の確保と地域資源のPRに努める

(3) 会員サービス事業の充実

会員相互の連携と情報交換の場を提供するとともに、会員の諸活動に寄与する体制作りの構築と、観光案内所やふるさと納税返礼品事業等の機会を通じた特産品等のPRと販売を通じ、会員拡大に向けた魅力ある事業の拡充を図る。

※会報発行、接遇講習会開催、各種情報提供等

(4) 観光案内所運営の充実

市の受託事業として開設されている観光案内所を活用し、利用者のニーズに的確に応えるため、利便性と的確な情報の提供を図る。また、CAP(まちなか再生総合プロジェクト)との連携において、東胆振圏域を含めた情報発信基地としての機能充実に努める。

(5) 各機関との連携

北海道観光振興機構、胆振総合振興局、千歳観光連盟(DMO)、東胆振圏域の観光協会、市内関係機関等との連携により多方面より本市PRを行っていく。

(6) 公共施設管理及び各種事業の受託

- ・モーラップ樽前荘指定管理
- ・観光案内所運営業務
- ・観光誘客促進事業
- ・ふるさと納税返礼品選定及び管理業務